

国語科学習指導案

令和4年10月 第3学年

1 単元名 広い視野で考え、意見をもとう（教材「故郷」光村図書）

2 単元観 省略

3 生徒の実態及び指導方針 省略

4 研究との関わり 省略

5 単元の目標

- (1) 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。
（知識及び技能：我が国の言語文化に関する事項オ）
- (2)① 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。
（思考力、判断力、表現力等：C 読むことイ）
② 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。（思考力、判断力、表現力等：C 読むことエ）
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。（学びに向かう力、人間性等）

6 単元の評価規準

- (1) 知識・技能
自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。
- (2) 思考・判断・表現
 - ① 「読むこと」において文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
 - ② 「読むこと」において文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
- (3) 主体的に学習に取り組む態度
言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとしている。

7 指導と評価の計画（全7時間）

過程	時間	●ねらい ○学習活動 ☆ICT活用	知	思	態	◇評価項目<方法（観点）> 〔記〕：記録に残す評価
つかむ	1	●本文を読んで主題と内容を捉え、感想を記述し交流できるようにする。 ○作者や時代など作品の背景を知り、主題を踏まえながら本文を通読することで、内容を捉え初発の感想をもつ。		○		◇文章の構成、登場人物、主題などについて捉え、感想を記述し交流している。 <振り返りシート（思①）>

[単元の学習課題]
それぞれの場面の作品全体に与える効果や表現の工夫を考え、意見の交流や話し合いによって視野を広げながら作品を批評する。

追究する	2 3 4	<p>●登場人物の描写や登場人物同士の関係などに着目してそれぞれの場面の特徴を考え、作品全体に与える効果や表現の工夫について自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○ルントウに関する回想の場面を読み、「私」との関係や「美しい故郷」との関連に着目して作品全体に与える効果や表現の工夫を捉える。</p> <p>○ヤンおばさんとの再会の場面を読み、過去からの変化やそれぞれの境遇の違いに着目して作品全体に与える効果や表現の工夫を捉える。</p> <p>○ルントウとの再会の場面を読み、過去からの変化や「私」のものの見方に着目して作品全体に与える効果や表現の工夫を捉える。</p>	○	○	<p>◇登場人物の描写や登場人物同士の関係など、本文の表現を根拠にそれぞれの場面の特徴を考え、作品全体に与える効果や表現の工夫を捉えている。</p> <p><ノート（思①）></p>
	5	<p>●作品全体の中で印象に残った登場人物や場面の特徴について、文章中の表現を比較したり自分の知識や経験と比べてたりしながら読むことで、作品のもつ特性や価値を考えられるようにする。</p> <p>○言動や様子などの文章表現から読み取った登場人物の生き方や場面の特徴について、自分の知識や経験と比べて考え、自分の意見をもつ。</p>	○	○	<p>◇登場人物の生き方や場面の特徴に着目して、作品のもつ特性や価値を考えている。</p> <p><ノート・ワークシート（思①）〔記〕></p>
本時	6	<p>●印象に残った登場人物や場面について交流したり話し合ったりすることで、広い視野をもって作品についての自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○話し合った内容を踏まえ、根拠を明確にしながら 150字程度の文章で自分の意見をまとめる。（☆）</p>	○	○	<p>◇作品のもつ特性や価値について根拠を明確にしながら 150字程度の文章で自分の意見をまとめている。</p> <p><ノート・作文（思②）〔記〕></p>
<p>【本時の学習課題】（めあて） 小説「故郷」を 150 字で批評しよう。</p>					
まとめる	7	<p>●各自で考えた作品についての評価を交流することで、文学的な作品を読む意義について自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○文学的な作品を読むことを通して人間や社会について考えた学習活動を踏まえ、今後の読書の仕方や読書の意義について自分の考えをもつ。</p>	○	○	<p>◇文学的な作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけになることに気付いている。</p> <p><ノート・振り返りシート（知）〔記〕></p> <p>◇読書を通して考えたことを伝え合おうとしている。</p> <p><観察・ノート（態）〔記〕></p>

8 本時の展開（6/7時間目）

(1) ねらい

印象に残った登場人物や場面について考えたことを交流することで、広い視野で作品の特性などについて自分の意見を持ち、「故郷」の批評ができるようにする。

(2) 準備

教科書、ノート、黒板掲示、振り返りシート、タブレット端末、タイマー

(3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する生徒の意識 ☆ ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する生徒への支援 ◇評価項目<方法（観点）>
導入 2分	1 本時の学習活動を確認する。 ○登場人物や場面について考えた前時の学習を想起する。 ・自分は「私」のものの見方に共感できない。貧富や身分で見方を変えることはあってはならない。	○前時までに考えた登場人物や場面についての記述を想起できるよう、タブレット画面を確認するよう促す。 ○見通しがもてるよう、意見を交流する相手を自分で決めて話し合い、その内容を踏まえて150字で作品を批評することを確認する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>[本時の学習課題]（めあて） 小説「故郷」を150字で批評しよう。</p> </div>		
展開 ① 15分	2 課題追究のために個で考える。 ○タブレット端末の意見共有機能を活用してクラス全員の考えを自由に閲覧する。（☆） ○他者の考えを閲覧し、自分の考えと比較して分類する。 ○分類を基に話したい相手を数人決め、ノートに記入する。 ・Aくんはルントウに同情的だな。 ・Bさんはヤンおばさんの言動に否定的だな。でも本当にそうかな。 ・Cくんは「私」に共感しているのか。なぜだろう。	◎様々な意見に出会うことを通して主体的な話し合いが促されるよう、印象に残った登場人物や場面についての考えをまとめた文章をタブレット上で提示し、全員の意見が自由に閲覧できるようにする。 ◎目的意識をもって話し合いができるよう、自分なりの視点で他者の意見を比較・分類し、話し合う相手を自分で決める活動を設定する。 ○様々な話し合いが展開できるよう、自分の意見と照らし合わせ、似ている相手、違う相手、疑問をもった相手などの視点でノートに記入するよう促す。 ●分類が難しい生徒には、「気になった考え」を選ばせ、自分の意見と似ているか似ていないかを考えさせ、ノートに記入できるようにする。
展開 ② 15分	3 交流によって課題を追究するための考えを確認し、新たな気づきをもつ。 ○メモを基に2～3人のグループをつくり、3分間で感想を述べたり質疑応答し合ったりする。 ○話し合いの内容をノートに記入する。	◎互いのよさを認め合いながら考えを広げたり深めたりしていく中で、新たな発見ができるよう、互いの考えにじっくりと向き合える時間設定をする。

	<p>○予定していた人と話せた場合には、ノートの氏名に丸印を記入する。</p> <p>○予定していなかった人と話し合った場合には、ノートに新たに氏名と丸印を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Cくんの体験を聞いて自分も振り返ってみると、自分も「私」のように他人と自分の間に線を引いてしまっていることに気付いた。そう考えると「私」と自分は重なる部分があるかもしれない。 	<p>○様々な相手と話し合えるよう、1分間で相手を入れ替えるよう指示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グループが組めずにいる生徒には、近くの二人グループに入るよう声掛けをするなど支援し、話し合い開始までに全員がグループに入れるようにする。 ●話し合いが停滞しているグループについては、「読んだときの感想」「相手の気付きでよかったと思うこと」を相手と伝え合うよう声を掛ける。
展開③ 13分	<p>4 交流を踏まえて個で考える。</p> <p>○話し合った内容を入れ込みながら、自分の言葉で150字の批評文を記述する。</p> <p>○タブレット端末の意見共有機能を用い、共有できるように送信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代も国も違う話だが、登場人物の言動が私たちにも通じるものがあり、自分自身の行動を振り返って考えることができた。……こういった点が故郷の特徴であり、魅力なのだと思う。 	<p>○より具体的な根拠が記述できるよう、話し合った内容や他者の意見を文章中に入れ込むように促す。</p> <p>◇作品のもつ特性や価値について根拠を明確にしながら150字程度の文章で自分の考えをまとめている。 ＜ノート・作文(思②) [記]></p> <p>○作品のもつ特性や価値を踏まえて人間や社会などについて考えをもった生徒についてはA評価とする。</p>
まとめ 5分	<p>5 振り返りをする。</p> <p>○振り返りシートに本時で学んだことや気付きを記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Cくんと話して、自分の思い付かなかった視点で考えることができた。 	<p>○次単元で行う広告の批評文を書く活動につなげられるよう、対象を様々な視点で客観的に分析することが大切であることを確認する。</p>

(4) 板書計画

